

少子化対策K P I 検討チーム開催要綱

令和 6 年 4 月 9 日
こども家庭庁長官官房長決定

1 趣旨

「こども未来戦略」（令和5年12月22日閣議決定）においては、全てのこども・子育て世帯を切れ目なく支援することにより、「こどもと向き合う喜びを最大限に感じるための4原則」を実現するため、今後3年間の集中取組期間における「加速化プラン」の実施状況や各種施策の効果等を検証しつつ、こども・子育て政策の適切な見直しを行い、P D C Aを推進していくこととされている。

これを踏まえて、少子化対策におけるP D C Aの推進に当たり、有識者からなる検討チームを開催し、少子化対策のK P Iの在り方について検討を行う。

2 構成

- (1) 少子化対策K P I 検討チーム（以下「検討チーム」という。）は、別紙の構成員で組織する。また、検討チームに座長を置き、こども家庭庁長官官房長が指名する。
- (2) 座長は、必要に応じ、関係者の出席を求めることができる。
- (3) 検討チームの庶務は、こども家庭庁長官官房少子化対策室（以下「少子化対策室」という。）が行う。
- (4) 検討チームは、有識者同士の率直な意見交換を促すため、非公開とする。検討チームで用いた配布資料及び議事要旨は、議論の取りまとめ後、公表する。ただし、座長は、公表することにより公平かつ中立な議論に著しい支障を及ぼすおそれがあると認めるときその他正当な理由があると認めるときは、配布資料及び議事要旨の全部又は一部を公表しないものとするができる。

3 その他

この要綱に定めるもののほか、開催に必要な事項は、座長が少子化対策室と協議の上定める。

(別紙)

少子化対策K P I 検討チーム 構成員一覧

貞広 斎子	千葉大学教育学部教授
筒井 淳也	立命館大学産業社会学部教授
中室 牧子	慶應義塾大学総合政策学部教授 デジタル庁シニアエキスパート (公財) 東京財団政策研究所研究主幹
深井 太洋	学習院大学経済学部准教授
松田 茂樹	中京大学現代社会学部教授

(50音順、敬称略、役職は令和6年4月1日現在)